

人間総合学群 住空間デザイン学類							
氏名	山崎 陽菜	職名	講師	専攻分野	建築・インテリア	学位名	博士（学術）
主要業績（著書・研究論文併せて5点以内）							
<p>（研究論文）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子どもの行為からみた学童保育所の空間のつかわれ方—児童館内施設と小学校内施設を対象として—」日本建築学会技術報告集第18巻・第39号，pp. 657-662，2012年6月（共著）</li> <li>・「学童保育所における子どもの生活行為に要する面積からみた空間構成に関する研究」日本建築学会計画系論文集第77巻・第682号，pp. 2723-2728，2012年12月（共著）</li> <li>・「特別養護老人ホーム入居者の自律的生活を支える施設環境の条件—入居者の戸外空間利用に着目して—」日本家政学会誌 第73巻第3号，pp. 149-163，2022年3月（共著）</li> </ul> <p>（その他）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究協力：「放課後児童クラブ運営指針解説書」（厚生労働省），2017年3月</li> <li>・『住まいの百科事典』，丸善出版，一般社団法人日本家政学会 編，2021年4月（共著）</li> </ul>							
最近5年間の業績（2018年度～2022年度）							
<p>（研究発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「入居者の居室形態からみた楽しみやくつろぎの現状—特別養護老人ホームにおける入居者の生活環境に関する研究 その7—」日本建築学会 2018年度大会学術講演梗概集 E-1 分冊，pp. 273-274，2018年9月（共著）</li> <li>・「16事例にみる入居者の戸外空間利用の状況—特別養護老人ホームにおける入居者の生活環境に関する研究 その8—」日本建築学会 2020年度大会学術講演梗概集 E-1 分冊，pp. 641-642，2020年9月（共著）</li> <li>・「居室から戸外までの移動経路上の施設有無—特別養護老人ホームにおける入居者の生活環境に関する研究 その9—」日本建築学会 2020年度大会学術講演梗概集 E-1 分冊，pp. 643-644，2020年9月（共著）</li> <li>・「キッズデザイン賞の受賞作品からみた社会に求められる子育て支援」日本建築学会 2021年度大会学術講演梗概集 E-1 分冊，pp. 163-164，2021年9月（共著）</li> </ul> <p>（その他）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「人の暮らしの中から解決の糸口を探す —楽しくあたたかな居場所を求めて—」2018年度日本建築学会大会（東北）研究懇談会資料 建築・都市・農村計画研究のカッティングエッジ，pp. 124，2018年9月</li> <li>・地域の中で暮らす① もっとのびのび暮らしたい—学童保育所の子どもたち—，KENCHIKU 新聞 No. 21 AUTUMN 2019年，2019年10月</li> <li>・地域の中で暮らす② 子ども食堂で“一石百鳥”は得られない，KENCHIKU 新聞 No. 22 WINTER 2020年，2020年1月</li> <li>・地域の中で暮らす③ “いつの間にか常連”のすすめ，KENCHIKU 新聞 No. 23 SPRING 2020年，2020年</li> </ul>							

4月

- ・地域の中で暮らす④ 高齢者施設で最期までしあわせに暮らす, KENCHIKU 新聞 No.24 SUMMER 2020年, 2020年7月

(文部科学省科学研究費助成事業採択課題)

- ・基盤研究(A)「少子高齢化社会に対応した子育て支援住環境システムの構築と実装に関する研究」, 2017～2021年度, 研究代表者: 高田光雄(京都美術工芸大学) 研究分担者: 山崎陽菜 他

(社会的活動)

- ・2014年11月～現在 日本建築学会 ライフスタイル小委員会委員
- ・2018年11月～2023年3月 株式会社アキュラホーム住生活研究所「住まい手が参加する住まいと住環境づくりの意味と実践」研究会 委員
- ・2021年5月～2022年8月 2022年度こども環境学会大会実行委員